

LINEクーポン、東北の多くの方の生活を支えるスーパーマーケットチェーンの「ヨークベニマル」のクーポンが本日登場

2021.03.16 LINE

「LINEクーポン」ユーザー数3,100万人を突破

コロナ禍におけるスーパーでの買い物時、非接触のスマホ決済やクーポンが好調

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛、以下LINE）は、コミュニケーションアプリ「LINE」内「LINEクーポン」において、福島県を中心に東北南部から関東北部の5県にかけてスーパーマーケットチェーンを展開する「ヨークベニマル」のクーポンを掲載開始したことをお知らせします。



「LINEクーポン」は、国内8600万人が利用する「LINE」アプリ内の「ウォレット」画面や公式アカウントなどからアクセスして、最新の各種クーポンを手軽に検索できるサービスです。

サービス開始以降、随時参画ブランドを拡充し、皆さまの生活で利用できる機会を拡大してきました。

2019年10月からは、オンラインクーポンを提供するWEBサービス、アプリを運営するカタリナ マーケティング ジャパン株式会社と協業し「LINEクーポン」上でクーポンコンテンツを提供してまいりました。

そして本日、福島県を中心に232店舗全てで使える「ヨークベニマル」のクーポンが「LINEクーポン」に登場しました。

「ヨークベニマル」が展開するクーポンは食料品や日用品などが中心です。日常的に購入機会が多い食品や生活用品などのクーポン※を取り揃え、掲載しています。

※現時点では、全国の「ヨークベニマル」店舗では「LINE Pay」に対応しておりません



■ 「LINEクーポン」のユーザー数が3,100万人を突破 コロナ禍で非接触のスマホ決済やクーポンの需要がアップ

「LINEクーポン」は、2021年2月にユーザー数が3,100万人※2を突破しました。

新型コロナウイルス感染症の影響によって店舗とユーザー間のコミュニケーションの形が変化中、衛生面の観点から現金のやり取りに不安を感じる人が増加し、非接触で利用できるスマホ決済を利用している人は2年前と比較して3倍強に増えています※3。

同時に「LINE Pay」などを利用したスマホ決済時にも、気軽に使える「LINEクーポン」のニーズが高まり、ユーザー数増加に影響しました。

なお、「LINE クーポン」登録ユーザー層は全体の7割は女性、全体の6割は40代から50代となっており、これらの属性をボリュームゾーンとしながら幅広い年齢層のユーザーに利用されています。

※2 「LINEクーポン」 公式アカウント友だち数

※3 引用：LINEリサーチ「全国の男女を対象にマネー・決済系サービスに関する調査」

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000002866.000001594.html>

■ヨークベニマル登場記念、500円(税込)以上のお買い物で100円引きの特別キャンペーンを開始

3月19日から4月30日の期間「LINEクーポン」 公式アカウントの友だちに、ヨークベニマルでのお買い物時に100円引きになるクーポンをプレゼントします。

なお、本クーポンは先着10万名様限定の企画となります。

「LINEクーポン」 公式アカウント： <https://lin.ee/g9XZcPs>



今後も「LINE」はユーザーニーズに合わせたアップデートを行い、友だちや家族などの親しい人とのコミュニケーションをコアバリューとしながらも、個々人に最適化されたコミュニケーションと情報の出会いを提供し、皆様の生活により密接な存在となることを目指します。

【LINEクーポンについて】

「LINEクーポン」は「LINE」アプリ内「ウォレット」画面や公式アカウントなどから開く事ができ、全国の飲食店やコンビニ、デリバリー、スーパー、ドラッグストア、家電量販店などで使える最新クーポンを手軽に検索できるサービスです。

検索して気になったクーポンはお気に入り画面で一括管理でき、使う時にすぐに画面を表示する事ができます。

使い方は非常に簡単、店頭でクーポン画面をお支払い時に見せるだけでクーポン金額が値引きされます。LINEクーポンはどんなお支払いの時でも使えるクーポンが中心に掲載されており、何度も使う事ができます。

日々のスキマ時間に「LINEクーポン」からすぐ使えるクーポン情報を手軽に入手して、毎日お得な生活をお送りください。

「LINEクーポン」 URL： <https://lin.ee/BqdbLuP/llwa>